

島根大学法文学部主催
全米図書賞受賞作家・カリフォルニア大学名誉教授
ジェラルド・ヴィゼナー氏
講演会

一般公開・入場無料
翻訳・通訳付

「記憶と文学 — 創作の力」
"Memory and Literature"

7月14日（月）

16:15 - 17:45（開場 16:00）

島根大学法文学部 多目的室 1 (207)

先住民（ネイティブ）の過去の伝統を受け継ぎつつ、未来に向けて新しい自己像を提示してきたヴィゼナー氏は、2014年に自身初となる英語の「俳句集」*Favor of Crows: New and Collected Haiku*を出版、さらに歴史小説*Blue Ravens*も上梓して、ますます活発な創作活動を行っている。今回の松江講演は本人の強い希望により実現した。ネイティブ作家らの作品や自らの創作活動を振り返り、文学が生み出す美について語る。

【ジェラルド・ヴィゼナー氏略歴】

1934年ミネソタ州ミネアポリス生まれ。アメリカ陸軍として1952年から55年まで日本に駐在。帰国後、ニューヨーク大学、ミネソタ大学大学院等で学び、1970年のレイク・フォレスト大学やカリフォルニア大学バークレー校まで、数多くの大学で教鞭を執る。現在、カリフォルニア大学バークレー校名誉教授。

【著書代表作】

Blue Ravens（小説・2014）／*Favor of Crows*（詩集・2014）／*Native Liberty*（評論・2009）／*Hiroshima Bugi: Atomu 57*（小説・2003）／*Fugitive Poses*（邦訳『逃亡者のふり』大島由起子訳・1998）他多数

*講演は英語で行われますが、講演には翻訳が、質疑応答には通訳がつきます。

*一般の方で参加を希望される場合は、できるだけ6月末までに法文学部総務係までご一報下さい。資料の準備のためです。



ヴィゼナー氏（上）

新刊著書（左・下）



問い合わせ：島根大学 法文学部
長岡真吾 0852-32-6226
nagaoka@soc.shimane-u.ac.jp
または法文学部総務係
0852-32-6113
(9:00-16:00 担当: 青山)